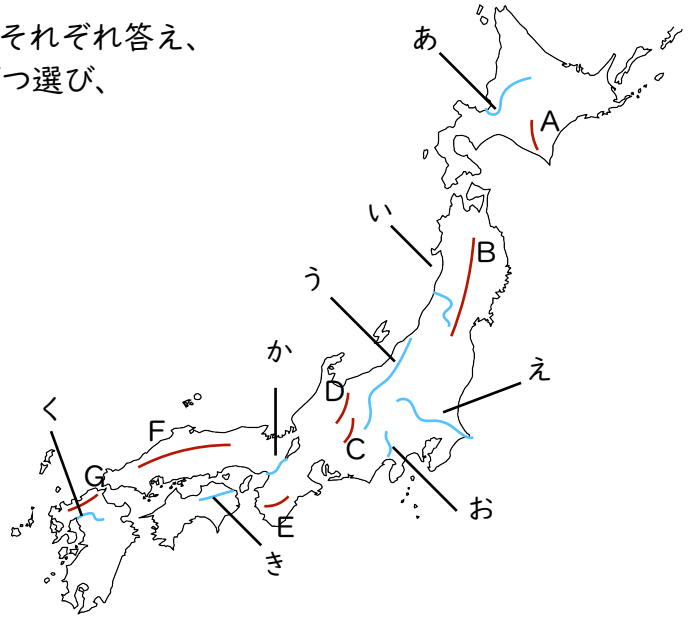


右の地図を見て、あとの問いに答えなさい。

- (1) 地図中のA～Gの山地・山脈の名前をそれぞれ答え、関係する文章を次のア～コより1つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア 北アルプスとよばれる
- イ 吉野すぎの美林がある
- ウ 筑豊炭田が栄えた
- エ 世界ジオパーク認定の山がある
- オ 木曾ひのきの美林がある
- カ 南アルプスとよばれる
- キ 松川地熱発電所がある
- ク 日本最大級のカルデラがある
- ケ 瀬戸内を温暖少雨な気候にする
- コ 石狩炭田が栄えた



- (2) 地図中のあ～くの川の名前を答え、流域によって名称が変わるうは2つ、かは3つの名称を答えなさい。また、それぞれの川が流れる平野・盆地を次のア～コより1つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア 上川盆地 イ 讃岐平野 ウ 庄内平野 エ 関東平野 オ 筑紫平野
- カ 濃尾平野 キ 越後平野 ク 甲府盆地 ケ 徳島平野 コ 大阪平野

- (3) 三大急流に含まれる川を地図中のあ～くよりすべて選び、記号で答えなさい。なお、3つすべて解答するとは限りません。

- (4) 三大暴れ川に含まれる川を地図中のあ～くよりすべて選び、記号で答えなさい。なお、3つすべて解答するとは限りません。

(1) A		(1) B		(1) C	
(1) D		(1) E		(1) F	
(1) G		(2) あ		(2) い	
(2) う	う		(2) え		
(2) お					
(2) か	か	か			
(2) き		(2) く			
(3)			(4)		

- (1) 北海道中央南部にあるAは日高山脈です。日高山脈のアポイ岳はマントル由来のかんらん石が露出し、特殊な植物生態を見せていることから世界ジオパークに認定された山です（山として認定されているのは他に有珠山と阿蘇があります）。石狩炭田は夕張山地なので間違えないように。
Bは奥羽山脈で、松川地熱発電所は岩手県にある日本初の地熱発電所です。なお、日本最大の地熱発電所は大分県の九重連山にある八丁原地熱発電所です。
長野県南部のCは中央アルプス、木曾山脈で天然三大美林の木曾ひのきが有名です。富山県南部のDは北アルプス、飛騨山脈です。南アルプスの赤石山脈はCよりも南、静岡県境になります。
紀伊半島にあるEは紀伊山地で、人工三大美林の吉野すぎによる林業がさかんです。Fは中国山地で、北西の季節風をさえぎり瀬戸内地方を温暖な気候にします。
Gは筑紫山地で、かつて筑豊炭田が栄えました。阿蘇山はこれより南の九州山地です。
- (2) あは全長第3位、流域面積第2位の石狩川で、流域に上川盆地や石狩平野があります。いは三大急流の1つ、最上川です。米沢・山形・新庄盆地を経て庄内平野に注ぎます。うは日本最長の信濃川で、越後平野を流れます。長野県内では千曲川とよばれます。えは全長第2位、流域面積最大の利根川で、関東平野を流れます。
おは三大急流の1つ、富士川で、甲府盆地を流れます。
かは淀川で、滋賀県内では瀬田川、京都府では宇治川とよばれます。琵琶湖を源流とし、支流の数が日本一多い川で、大阪平野で大阪湾に注ぎます。
きは吉野川で、徳島平野を流れます。香川県の讃岐平野には流れていない（讃岐山脈を通して香川用水を建設した）ので注意してください。
くは筑後川で、筑紫平野を流れます。
- (3) あ～くの中で三大急流はいの最上川と、おの富士川です。もう1つの球磨川が含まれていないことに注意しましょう。
- (4) 三大暴れ川はえの利根川「坂東太郎」、くの筑後川「筑紫二郎」、きの吉野川「四国三郎」です。

(1) A 日高山脈	エ	(1) B 奥羽山脈	キ	(1) C 木曾山脈	オ
(1) D 飛騨山脈	ア	(1) E 紀伊山地	イ	(1) F 中国山地	F
(1) G 筑紫山地	ウ	(2) あ 石狩川	ア	(2) い 最上川	ウ
(2) う 信濃川	う	千曲川	キ	(2) え 利根川	エ
(2) お 富士川	ク				
(2) か 淀川	か	瀬田川	か	宇治川	コ
(2) き 吉野川	ケ	(2) く 筑後川	オ		
(3) い、お		(4) え、き、く			